



©2005 石塚真一/小学館

第 214 号(令和3年3月1日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

山小屋営業期間短縮の場合あり 携帯トイレを持参し、山岳環境保全に御協力を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

2月3週は6件の山岳遭難の発生がありました。下山中に転倒したり、滑落したりする遭難が発生しています。下山中は、足もとをよく見て、ゆっくりと確実に歩行するようにしましょう。特に、アイゼンを装着している場合は、アイゼンを引っ掛けて転倒することのないように十分注意しましょう。また、積雪期の登山は、夏山より時間がかかることが多いため、時間に余裕がある登山計画を立てましょう。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言が発令されている地域があります。登山を考えている方は、緊急事態宣言発令の地域に限らず、各地域ごとの最新情報を確認し、慎重な計画と行動をお願いします。

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「長野県内入山注意報」と、「登山者への5つのお願い」を発表しています。登山者の皆さんは、十分にレベルを落とした山域を選び、感染防止対策にご協力をお願いします。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
2月16日	四阿山	27	男	道迷い	無事救出	2人パーティーで、四阿山山頂から下山中、日没により道に迷い、行動不能
		22	男	道迷い	無事救出	

16日、四阿山において男性2人(27歳及び22歳)がルートを誤って道に迷い、行動不能となる山岳遭難が発生し、上田警察署山岳高原パトロール隊及び機動隊が捜索して、17日、救助しました。

2月17日	北アルプス 小遠見山	23	男	その他	無事救出	3人パーティーで、スキー場内を滑走中、誤ってコース外へ入り込み、行動不能
17日、北安曇郡白馬村のスキー場において、男性(23歳)がスノーボード中にコースを外れて道に迷い、行動ができなくなる山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員及び北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が救助しました。						
2月20日	中央アルプス 木曾駒ヶ岳	49	男	滑落	負傷	2人パーティーで、木曾駒ヶ岳から下山中、滑落、負傷
20日、中央アルプス乗越浄土において、男性(49歳)が転落して負傷する山岳遭難が発生し、駒ヶ根警察署山岳遭難救助隊員及び中央アルプス地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が救助しました。						
2月20日	北アルプス 霞沢岳	44	女	転倒	負傷	5人パーティーで、霞沢岳から下山中、積雪に足をとられ、転倒、負傷
20日、北アルプス霞沢岳において、女性(44歳)が下山中に、積雪により足をとられ転倒し、負傷する山岳遭難が発生し、山岳遭難救助隊が救助しました。						
2月21日	八ヶ岳連峰 阿弥陀岳	47	男	転落	負傷	2人パーティーで、南沢大滝付近でアイスクライミング中、転落、負傷
21日、八ヶ岳連峰阿弥陀岳において、男性(47歳)がアイスクライミング中に転落して負傷し、行動ができなくなる山岳遭難が発生し、山梨県防災ヘリで救助しました。						
2月21日	荒船山	61	女	落石	負傷	3人パーティーで、荒船山から下山中、落石を受け、負傷
21日、荒船山において、女性(61歳)が下山中に落石に衝突して負傷する山岳遭難が発生し、救急隊に救助されました。						

令和3年中の山岳遭難発生状況(令和3年1月1日～2月21日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和3年	13	2	0	7	7	16	9
令和2年	19	1	0	10	10	21	11
前年同期比	-6	+1	0	-3	-3	-5	-2
内)BC	-3	±0	±0	-2	-1	-3	-2
内)山菜キノコ採り	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0

■山域別発生状況(令和3年1月1日～2月21日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高		0.0%				0
	後立山	4	30.8%			2	4
	その他	1	7.7%			1	1
	計	5	38.5%	0	0	3	4
中央アルプス	2	15.4%	1		1		2
南アルプス		0.0%					0
八ヶ岳連峰	1	7.7%			1		1
その他の山岳	5	38.5%	1		2	3	6
計	13		2	0	7	7	16

■態様別発生状況(令和3年1月1日～2月21日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	2	15.4%			2		2
転倒	3	23.1%			3		3
病気		0.0%					0
道迷い	3	23.1%				6	6
落石	1	7.7%			1		1
雪崩		0.0%					0
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	1	7.7%	1				1
不明・他	3	23.1%	1		1	1	3
計	13		2	0	7	7	16

■男女別・年齢別比率(令和3年1月1日～2月21日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下					0	8 72.7%					0	3 60.0%	0	11 68.8%	
20代	2			3	5				1	2	3				8
30代			2	1	3						0				3
40代			2		2	3 27.3%			1		1	1 20.0%	3	4 25.0%	
50代				1	1						0				1
60代					0	0 0.0%			1		1	1 20.0%	1	6.3%	
70以上					0						0				0
計	2	0	4	5	11		0	0	3	2	5		16		
比率	68.8%						31.3%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝